

教室予約システム利用規約

(本規約の遵守)

第1条 早稲田大学大学院法務研究科(以下、「本研究科」という。)が管理する教室(以下、「教室」という。)の予約システム(以下、「本システム」という。)を利用する者は、本規約に同意し、遵守しなければならない。

(利用者)

第2条 本システムを利用できる者(以下、「利用者」という。)は、本規約に同意した次の各号のいずれかに該当する者とする。

- 一 本研究科の正規生
- 二 本研究科の特別研修生
- 三 本研究科に所属する教職員
- 四 その他本研究科長が特別に許可した者

(パスワードの発行等)

第3条 本システムの利用にあたり利用者は、パスワードを本研究科が定めるウェブサイト(以下、「指定ウェブサイト」)にて、所定の方法により取得しなければならない。なお、具体的なパスワードの取得方法等については、指定ウェブサイトおよび教育支援システム(以下、「TKC」という。)に掲載する「学生利用マニュアル」を参照するものとする。

- 2 パスワードは、利用者の責任において、厳重に管理するものとする。
- 3 利用者は、第三者への漏洩防止のために、パスワードを定期的に変更するよう努める。
- 4 利用者はパスワードの失念、漏洩等が発生した場合は、本研究科事務所へ連絡し、本研究科の指示に従うものとする。

(教室の利用期間)

第4条 教室を利用できる期間は、正規授業期間中の月曜日から日曜日の1時限目から7時限目とする。(日曜日については、使用できる教室が異なる。)ただし、夏季・冬季休業期間中、各学期開始後1週間および定期試験期間中の使用期間については、別途、通知するものとする。

(事前の予約)

第5条 翌日から起算して7日間のうち、任意の2日において、1日につき最大4コマまで、本システムで教室の予約をすることができる。

- 2 利用者は、利用日の前日17時(前日が事務所閉室日の場合は、休前日)までに、本研究科事務所内にて、承認を受けるものとし、承認を受けた時点で予約が確定するものとする。

る。

- 3 利用日前日までに、前項で定める承認を受けていない予約については、キャンセルされたものとみなす。

(当日の予約)

第6条 当日の予約については、本システム上で、当日の午前8時から予約を受け付けるものとする。

- 2 当日の予約については、予約コマ数に制限は設けないものとする。
- 3 利用者は、利用開始時間までに、本研究科事務所内にて、承認を受けるものとし、承認を受けた時点で予約が確定するものとする。
- 4 事務所閉室日については、当日の教室予約は受け付けられないものとする。

(その他予約に関する事項)

第7条 昼休みにおける教室利用については、2時限目と3時限目を連続して予約した場合のみ、利用することができるものとする。

- 2 特別研修生は、原則として、27-10号館（関口ビル）のみ予約することができるものとする。
- 3 教室の利用における使用人数等の各制限については、『小野梓記念館の利用について』に従うものとする。
- 4 予約に関する変更等が発生した場合は、Waseda-netポータル、TKC等で通知するものとする。

(本システムの停止・終了等)

第8条 本研究科は、次の各号に該当する事由が発生した場合、利用者へ事前に通知することなく、本システムを変更または一時停止することができるものとする。

- 一 本システムの定期保守、更新および緊急の場合
 - 二 通常講ずべきウィルス対策では防止できないウィルス被害、火災、停電、天災地変等の不可抗力が生じた場合
 - 三 突発的なシステムの故障等が発生した場合
 - 四 その他、不測の事態により本研究科が本システムの運営が困難と判断した場合
- 2 本研究科は、利用者に通知の上、本システムの仕様・機能を変更することができる。
 - 3 本研究科は、利用者に通知の上、本システムを長期的に停止もしくは終了することができるものとする。

(個人情報の取扱い)

第9条 本研究科は、取得した利用者の個人情報を適切かつ合理的な範囲で保護するもの

- とし、取得した目的以外で利用および第三者への提供を行わないものとする。
- 2 本研究科は、本研究科の責に帰すことのできない事由により、個人情報が出た場合の責任については、一切負わないものとする。
 - 3 前各項にかかわらず、本研究科は、本システムの保守、管理、その他業務上必要な範囲内において利用者の個人情報を参照し、利用することができるものとする。

(免責事項)

- 第10条 利用者が本システムを利用することにより、第三者に損害を与えた場合は、利用者の責任において解決するものとし、本研究科は一切責任を負わないものとする。
- 2 本システムの通信環境の不具合等が原因で、利用者が本システムを利用できなかったことにより、何らかの不都合または損害が生じた場合でも、本研究科は一切責任を負わないものとする。

(損害賠償)

- 第11条 利用者が本規約に違反し、本研究科または第三者に損害を与えた場合、利用者は、本研究科または第三者に対して、直接・間接を問わず一切の損害の賠償義務を負うものとする。

(禁止事項)

- 第12条 利用者は、本システムの利用にあたって、次の各号の行為を行ってはならない。
- 一 本システムの目的外利用
 - 二 本システムに対する、不正アクセス
 - 三 第三者へのパスワード提供
 - 四 本システムの管理運営の妨害、破壊行為
 - 五 他人のパスワード等、個人情報の不正使用
 - 六 必要以上の教室予約
 - 七 未承認での教室の使用
 - 八 予約の承認後の教室不使用（空予約）
 - 九 予約した教室を第三者に使用させる行為
 - 十 本規約、法令等の違反
 - 十一 その他本研究科が不適切と認める行為

(違反者への措置)

- 第13条 本規約ならびに、教室使用ルールである「小野梓記念館の利用について」に違反した場合、本研究科は、違反者に対して次の各号のいずれかの措置を行うことができるものとする。

- 一 予約の削除
- 二 本システムの1週間以上の利用停止
- 三 その他、本研究科長が適当と判断する措置

(規約の変更)

第14条 本研究科は、必要があると認めるときは、利用者に対して事前の通知を行うことなく、いつでも本規約を変更し、または新たな条項を追加できるものとする。なお、規約の変更は、W a s e d a - n e t ポータル、TKC等により通知するものとする。

(その他)

第15条 本規約について疑義が生じた場合、もしくは本規約に定めのない事項については、利用者と本研究科との間において、互いに誠意をもって協議し、解決するものとする。

附則

この規約は、2010年9月から適用する。